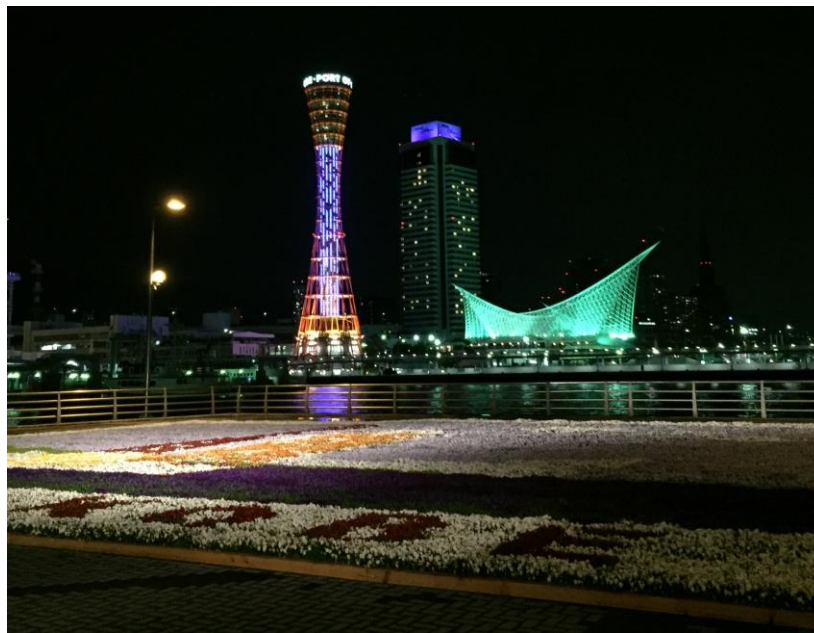


糖尿病の予防・対策を啓発する「世界糖尿病デー イン 兵庫 ブルーライトアップ」に協力 ホテルオークラ神戸 ブルーライトアップ実施

ホテルオークラ神戸(所在地:神戸市中央区、代表取締役社長:小川矩良)は、11月14日(月)の国際糖尿病連合(IDF)および世界保健機関(WHO)が定めた「世界糖尿病デー」に合わせ、11月14日(月)～15日(火)までホテルタワー棟のトップライトを青色にするブルーライトアップを実施いたします。

世界糖尿病デーは、世界に広がる糖尿病の脅威に対応するために1991年にIDF(国際糖尿病連合)とWHO(世界保健機関)が制定。現在では、世界160カ国から10億人以上が参加する世界でも有数の疾患啓発の日となっています。全世界では、この日を中心に糖尿病の脅威を啓発するイベントやキャンペーンが開催され、日本でも糖尿病の予防と治療に対する啓発のために、糖尿病啓発のシンボルカラーにライトアップする「ブルーライトアップ」が実施されます。

兵庫県内では、当ホテルのほか、神戸ポートタワーや明石海峡大橋、姫路城などがライトアップを実施いたします。詳細は以下の通り。



昨年の様子

■ ホテルオークラ神戸「世界糖尿病デーイン兵庫」ブルーライトアップ

日時/11月14日(月)～15日(火) 6:00p.m.～11:30p.m.頃

点灯場所/ホテルオークラ神戸 タワートップ

「Hotel Okura」のロゴを青色にライトアップいたします。

■ 報道関係者の方のお問い合わせ

ホテルオークラ神戸 営業企画室 TEL. 078-333-3503 FAX. 078-333-3579

担当: 阿部慶浩 MB. 050-3681-2127、根岸晶子